

事業者向け・児童発達支援自己評価表

回答者 7名(自発管、看護師、児童指導員、保育士、PT)

H31.3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		1	法令を遵守したスペースは確保しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	7			法令で必要とされる職員配置数を確保しています。しかし、医療度の高い利用者が増えてきているので今後看護師の人数を検討したいと考えています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	1	基本的にバリアフリー化の配慮はできていますが、居室内のスロープや段差がある為、改善したいと考えています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		日々のミーティングで問題点等を話し合い、見直しを行っています。
	⑤ 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		保護者向けのアンケートを実施し、業務改善に繋げています。
	⑥ 事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4		保護者向けアンケートと事業者向け自己評価をホームページに公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	ISO9001を取得しています。年1回監査を受けています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		月1回内部研修を実施しています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適正に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	3	4		
	⑫ 児童支援計画に沿った支援が行われているか	7			
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			
	⑭ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	1		季節に応じた活動を取り入れ、同じ活動が続かないよう月毎に活動予定を考えている。
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6		1	一人一人に応じた計画を作成実施しています。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			当日の業務内容、利用者の状態等を職員間で情報共有をしています。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		その日の出来事、連絡事項等を職員間で情報共有しています。
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか	7			毎日、個々の記録を取っています。利用者の状況、活動の様子等を記録しています。
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7			必要に応じて随時行っています。

関係機関や保護者との連帯関係	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		1	基本、児童発達支援管理者が出席しています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		5	2	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援の為に、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	3		家族より診療情報提供書を頂き、情報を事前に得ています。緊急時には、医師との連絡体制を整えています。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合、子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えているか	5	2		
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	4	1	
	㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	4	1	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業者、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	2	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	5	
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3	4	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			利用時には、家族から情報を確認し、利用者状態や状況を共有している。家族から伺ったことは職員間でも周知している。
㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	5	1		
保護者への説明責任等	㉛	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7			
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	今後、検討していきます。
	㉟	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		家族からの相談や申し入れがあった場合は、職員間で検討し保護者に周知している。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			年4回の広報誌を発行しています。
	㊲	個人情報に十分注意しているか	7			
	㊳	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	7			
	㊴	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3		法人全体で年3回実施しています。

非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	2		マニュアル等は、職員に周知しています。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			月1回実施しています。
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等子どもの状況を確認しているか	7			利用前に情報収集をし、情報書にまとめています。
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			利用前に確認させていただき、栄養士により管理しています。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハット事例があった場合は、職員間で話し合い事故につながらないように対策を立てています。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	7			
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	1		身体拘束については、児童発達支援計画に記載し、説明をさせていただいています。